

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策	商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	取組方針	中小企業等の育成・振興		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業	中小企業指導団体等育成事業			

事業概要	中小企業者等の経営の合理化・近代化の促進及び育成指導に努めるとともに、その構成員の文化的・経済的な改善を図るため、高松市中小企業振興助成条例に基づき指定した指導団体等に対し事業費補助を行う。
------	--

年度 概要	中小企業指導団体等に対する助成				
	重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令

対象（何を）	中小企業指導団体等
意図（どのような状態にしたいか）	中小企業指導団体等が行う市内中小企業の振興に係る事業が円滑かつ効果的に推進される。

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
指導団体等に関する補助金交付件数	件	0	0	11	11	11

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	成果指標設定なし	件	目標値	0	0	0	0	0
			実績値	0	0	0	0	0
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	指定団体等が実施する事業に対して補助する事業であるため、成果指標の設定は困難である。		(目標達成度)					
			(得点)					
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
			(目標達成度)					
			(得点)					

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	34,048	33,345	33,996	34,751
(事業費)	[千円]	32,327	31,614	32,220	32,975
(職員人件費)	[千円]	1,721	1,731	1,776	1,776

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	中小企業指導団体等に対する助成	32,220千円 ジェトロ香川については貿易振興事業で計上	総額	32,220	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	32,220	
令和 7 年度	中小企業指導団体等に対する助成	32,975千円 ジェトロ香川については貿易振興事業で計上	総額	32,975	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	32,975	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	24 / 30 (80 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）
引き続き、中小企業者等の経営の近代化・合理化及び育成指導に努める団体に対し、事業助成を行った。 厳しい経済環境の中で、会員数が減少傾向にある団体もあるほか、物価高騰や米国の関税政策を始めとする不透明な国際情勢の影響で中小企業者を取り巻く環境は悪化しており、地域経済の活性化のため、引き続き支援が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）
中小企業の育成と振興により、商工業の振興と地域経済の活性化が求められているため、本事業を継続して実施する必要がある。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策		商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	取組方針		中小企業等の育成・振興		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		中小企業経営講習会等事業			

【事業全体概要】

事業概要	中小企業経営の近代化・合理化の促進並びに従業員の資質及び技術水準の向上を図るため、関係団体と共催で講習会等を実施する。				
年度概要	中小企業経営講習会等の開催（高松商工会議所等と共催） 香川県溶接技術コンクール開催補助金 B C P 策定支援事業				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

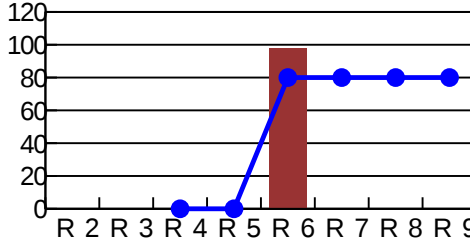
【事業の目的】

対象（何を）	市内中小企業
意図（どのような状態にしたいか）	中小企業経営の近代化・合理化並びに従業員の資質等の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	講習会受講参加率	%	0	0	55.5	70	70

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	講習会等の受講者満足度		%	目標値	0	0	80	80	80	
				実績値	0	0	98			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	各種セミナーを通じて、事業者が抱える課題解決の糸口を発見できたり、同様の悩みを抱える受講者同士で交流する機会が得られるなど、多角的な視点で経営のノウハウや専門知識を習得することから、受講者の満足度は高くなっている。		(目標達成度)							
122.9%										
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策	商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	取組方針	中小企業等の育成・振興		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	中小企業人材確保・就業機会拡大事業			

【事業全体概要】

事業概要	新規学卒者及び中途求職者への就業機会の拡大を図り、厳しい雇用環境に対応するため、合同就職面接会を開催し、中小企業の労働力、人材確保を促し、経営の安定に寄与することを目的とする。 合同就職面接会は、高松商工会議所、香川県、香川労働局（ハローワーク）、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構香川支部香川職業能力開発促進センター、学生の香川県内定着プロジェクト推進協議会との共催により開催している。 また、市内建設業の人材育成を目的として、技術人材育成に取り組む団体に対して補助している。				
年度概要	中小企業人材確保・就業機会拡大事業負担金 職人育成塾補助金				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	内装等職人育成職業訓練事業補助金交付要綱

【事業の目的】

対象（何を）	新規学卒者及び中途求職者、市内企業
意図（どのような状態にしたいか）	中小企業の人材確保が困難になる中、企業と求職者のミスマッチを解消するため、関係機関と連携して合同就職面接会等を実施することで、新規学卒者及び中途求職者への就業機会の提供と中小企業の労働力・人材確保を促進し、中小企業の経営の安定化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
参加求職者数（延べ数）	人	0	0	115	150	150

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
	就職面接会参加企業の満足度		%	目標値	0	0	70	70	70																		
				実績値	0	0	61.6																				
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)					<table><caption>達成率推移表</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td>0</td></tr><tr><td>R3</td><td>0</td></tr><tr><td>R4</td><td>0</td></tr><tr><td>R5</td><td>0</td></tr><tr><td>R6</td><td>88.0</td></tr><tr><td>R7</td><td>88.0</td></tr><tr><td>R8</td><td>88.0</td></tr><tr><td>R9</td><td>88.0</td></tr></tbody></table>				年度	達成率 (%)	R2	0	R3	0	R4	0	R5	0	R6	88.0	R7	88.0	R8	88.0	R9	88.0
	年度	達成率 (%)																									
R2	0																										
R3	0																										
R4	0																										
R5	0																										
R6	88.0																										
R7	88.0																										
R8	88.0																										
R9	88.0																										
採用活動の手法が多様化する中、求職者と接触する好機ととらえる企業が多いものの、年々、参加企業及び求職者が減少傾向であることから、満足度も伸び悩んでいる。		(目標達成度)	88.0%																								
		(得点)	31点																								

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
				目標値																							
				実績値																							
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)					<table><caption>達成率推移表</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td></td></tr><tr><td>R5</td><td></td></tr><tr><td>R6</td><td></td></tr><tr><td>R7</td><td></td></tr><tr><td>R8</td><td></td></tr><tr><td>R9</td><td></td></tr></tbody></table>				年度	達成率 (%)	R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8		R9	
	年度	達成率 (%)																									
R2																											
R3																											
R4																											
R5																											
R6																											
R7																											
R8																											
R9																											
		(目標達成度)																									
		(得点)																									

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策		商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	取組方針		中小企業等の育成・振興		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		貿易振興事業			

【事業全体概要】

事業概要	地場産業を始め、関連中小企業の貿易振興に取り組む独立行政法人日本貿易振興機構香川貿易情報センター（ジェトロ香川）に対し助成を行う。また、高松港コンテナターミナル振興協議会において広報・宣伝、ポートセールスを行い、コンテナターミナルの利用促進に努める。				
年度概要	日本貿易振興機構香川貿易情報センターへの助成 高松港コンテナターミナル振興協議会におけるポートセールス等 その他				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	高松市中小企業振興助成条例

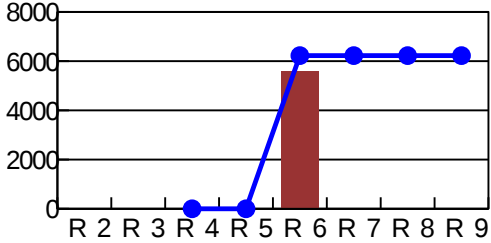
【事業の目的】

対象（何を）	高松港における取扱コンテナ
意図（どのような状態にしたいか）	本市における貿易の振興が図られる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
補助金・負担金支出交付件数	件	0	0	3	3	3

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																		
	高松港外貿コンテナ航路等新規利用促進助成金の助成額		千円	目標値	0	0	6,225	6,225	6,225																		
				実績値	0	0	5,605																				
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）					 <table border="1"><caption>達成率データ</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率</th></tr></thead><tbody><tr><td>R 2</td><td>0%</td></tr><tr><td>R 3</td><td>0%</td></tr><tr><td>R 4</td><td>0%</td></tr><tr><td>R 5</td><td>0%</td></tr><tr><td>R 6</td><td>90.0%</td></tr><tr><td>R 7</td><td>90.0%</td></tr><tr><td>R 8</td><td>90.0%</td></tr><tr><td>R 9</td><td>90.0%</td></tr></tbody></table>				年度	達成率	R 2	0%	R 3	0%	R 4	0%	R 5	0%	R 6	90.0%	R 7	90.0%	R 8	90.0%	R 9	90.0%
	年度	達成率																									
R 2	0%																										
R 3	0%																										
R 4	0%																										
R 5	0%																										
R 6	90.0%																										
R 7	90.0%																										
R 8	90.0%																										
R 9	90.0%																										
外貿航路の合計は速報値で前年比3.2%減の30,621TEU、国際フィーダー航路を加えた総計では、前年比3.5%減の37,794TEUとなったため、助成金の助成額が目標を下回った。		(目標達成度)	90.0%																								
		(得点)	32点																								

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
				目標値					
				実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）								
			(目標達成度)						
(得点)									

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	4,179	4,189	4,234	4,234
(事業費)	[千円]	2,458	2,458	2,458	2,458
(職員人件費)	[千円]	1,721	1,731	1,776	1,776

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	日本貿易振興機構香川貿易情報センターへの助成 高松港コンテナターミナル振興協議会におけるポートセ ールス等 その他	1 , 1 1 6 千円 1 , 3 0 0 千円 4 2 千円	総額	2,458	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	2,458	
令和 7 年度	日本貿易振興機構香川貿易情報センターへの助成 高松港コンテナターミナル振興協議会におけるポートセ ールス等 その他	1 , 1 1 6 千円 1 , 3 0 0 千円 4 2 千円	総額	2,458	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	2,458	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	88 / 100 (88 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

流通機能の強化により、商工業の振興と地域経済の活性化に努める必要があり、継続実施が妥当である。

地域の内需は、今後縮小することが懸念され、関係機関と連携して流通機能の強化による内需拡大や外需拡大に努める必要があるため、継続実施が妥当である。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策	商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	取組方針	中小企業等の育成・振興		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業	中小企業金融対策事業			

【事業全体概要】

事業概要	市内の中小企業者等に対し事業資金等を融資し、その育成振興を図る。				
年度概要	香川県信用保証協会に対する融資対策資金の貸付 貸付者に対する保証料・利子の一部助成及び小規模事業者経営改善資金融資利子補給 新型コロナウイルス感染症対策利子等補給基金積立金 その他				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	高松市中小企業融資規程

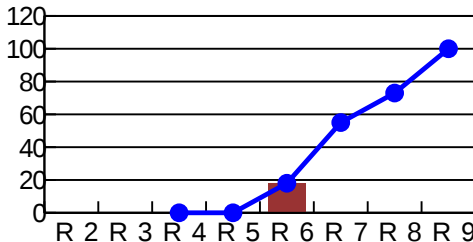
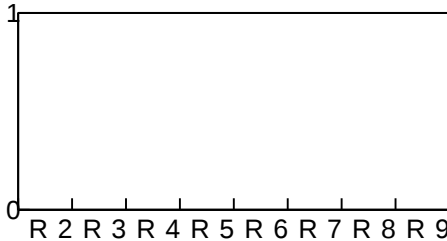
【事業の目的】

対象（何を）	市内中小企業
意図（どのような状態にしたいか）	市内中小企業の運転資金確保と設備投資等を支援することで、経営基盤の安定・強化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
融資件数	件	0	0	7	16	18

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	融資完済進捗率		%	目標値	0	0	18	55	73	
				実績値	0	0	18			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	令和 9 年度までの完済予定件数のうち令和 6 年度の完済予定件数である 2 件が予定どおり完済し、完済率の目標達成に至った。 。		(目標達成度)		100.0%					
(得点)			35点							
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	736,994	547,763	428,794	504,268
(事業費)	[千円]	729,510	542,524	423,390	498,864
(職員人件費)	[千円]	7,484	5,239	5,404	5,404

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	香川県信用保証協会に対する融資対策資金の貸付 貸付者に対する保証料・利子の一部助成及び小規模事業者経営改善資金融資利子補給 新型コロナウイルス感染症対策利子等補給基金積立金 その他	3 8 2 , 5 0 0 千円 2 9 , 5 0 0 千円 2 千円 1 1 , 3 8 8 千円	総額	423,390	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	411,080
			一般財源	12,310	
令和 7 年度	香川県信用保証協会に対する融資対策資金の貸付 貸付者に対する保証料・利子の一部助成及び小規模事業者経営改善資金融資利子補給 新型コロナウイルス感染症対策利子等補給基金積立金 その他	4 6 3 , 5 0 0 千円 2 3 , 7 1 7 千円 1 千円 1 1 , 6 4 7 千円	総額	498,864	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	484,860
			一般財源	14,004	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	92 / 100 (92 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

融資受付及び貸付者に対する保証料、利子の補給を実施した。中小企業を取り巻く環境の変化は激しく、その時々ニーズに合う融資制度を検討していくことが重要である。

本事業については、引き続き中小企業のセーフティネットとなるべく、現在の枠組みで継続する。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策		商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	取組方針		中小企業等の育成・振興		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		高松市中小企業等成長促進事業			

【事業全体概要】

事業概要	経済団体等と連携し、市内の中小企業等の挑戦意欲を後押しするため、「需要開拓」「労働力不足・課題解決」「環境変化への対応」に関する支援を行う。				
年度概要	高松市需要開拓促進事業（新市場販路開拓）補助金、高松市需要開拓促進事業（研究開発）補助金、高松市中小企業等人材育成事業補助金、高松市中小企業ＩＴパスポート等取得支援補助金、高松市中小企業等環境変化対応補助金、高松市事業高度化等支援補助金、高松市中小企業等成長促進事業審査業務委託費（ ）、地域経済活性化に向けた経済活動分析等調査業務委託				
重点取組事業	重点取組	市長マニフェスト		関連根拠法令	高松市事業高度化等支援補助金交付要綱

【事業の目的】

対象（何を）	市内中小企業者等
意図（どのような状態にしたいか）	地元中小企業等の潜在的な成長志向を後押しし、意識変化を促進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
補助メニューの数	件	0	0	5	6	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																			
	高松市中小企業等成長促進事業補助金申請件数	件	目標値	0	0	48	50	52																			
			実績値	0	0	35																					
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)				<table><caption>達成率推移表</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td>0%</td></tr><tr><td>R3</td><td>0%</td></tr><tr><td>R4</td><td>0%</td></tr><tr><td>R5</td><td>0%</td></tr><tr><td>R6</td><td>72.9%</td></tr><tr><td>R7</td><td>72.9%</td></tr><tr><td>R8</td><td>72.9%</td></tr><tr><td>R9</td><td>72.9%</td></tr></tbody></table>					年度	達成率	R2	0%	R3	0%	R4	0%	R5	0%	R6	72.9%	R7	72.9%	R8	72.9%	R9	72.9%
	年度	達成率																									
R2	0%																										
R3	0%																										
R4	0%																										
R5	0%																										
R6	72.9%																										
R7	72.9%																										
R8	72.9%																										
R9	72.9%																										
成長促進事業の実施初年度のため補助制度で認知度が低かったこともあり、交付申請数の目標48件に対し、実績は35件であった。 (令和6年度交付申請件数内訳) 需要開拓促進事業(新市場販路開拓)補助金14件、需要開拓			(目標達成度) 72.9%																								
			(得点) 26点																								
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8																			
			目標値																								
			実績値																								
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)				<table><caption>達成率推移表</caption><thead><tr><th>年度</th><th>達成率</th></tr></thead><tbody><tr><td>R2</td><td></td></tr><tr><td>R3</td><td></td></tr><tr><td>R4</td><td></td></tr><tr><td>R5</td><td></td></tr><tr><td>R6</td><td></td></tr><tr><td>R7</td><td></td></tr><tr><td>R8</td><td></td></tr><tr><td>R9</td><td></td></tr></tbody></table>					年度	達成率	R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8		R9	
	年度	達成率																									
R2																											
R3																											
R4																											
R5																											
R6																											
R7																											
R8																											
R9																											
			(目標達成度)																								
			(得点)																								

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	0	0	23,966	38,347
(事業費)	[千円]	0	0	9,298	23,679
(職員人件費)	[千円]	0	0	14,668	14,668

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	高松市需要開拓促進事業(新市場販路開拓)補助金、 高松市需要開拓促進事業(研究開発)補助金、高松市中 小企業等人材育成事業補助金、高松市中小企業ITパス ポート等取得支援補助金、高松市中小企業等環境変化対 応補助金、高松市中小企業等成長促進事業審査業務委託 費(、に係るもの)	補助額又は委託料 4,531千円 3,000千円 72千円 231千円 1,275千円 189千円	総額	9,298	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	9,298	
令和 7 年度	高松市需要開拓促進事業(新市場販路開拓)補助金、 高松市需要開拓促進事業(研究開発)補助金、高松市中 小企業等人材育成事業補助金、高松市中小企業ITパス ポート等取得支援補助金、高松市中小企業等環境変化対 応補助金、高松市事業高度化等支援補助金、高松市中 小企業等成長促進事業審査業務委託費(、に係るもの)、地域経済活性化に向けた経済活動分析等調査業務委 託	補助額又は委託料 6,750千円 6,000千円 300千円 1,400千円 3,000千円 3,000千円 229千円 3,000千円	総額	23,679	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	23,679	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	B	総合点 (率)	78 / 100 (78 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

5 件の市内中小企業者向け補助事業（内 4 件、令和 6 年度新規事業）を実施した。交付件数が採択予定件数に満たない補助事業があったことから、周知方法等を検討し、活用を促す必要がある。

人口減少、少子・超高齢化を背景とした市場規模の縮小や労働力不足、円安や資材・原材料高騰などの複合的な要因により、中小企業が新たな事業展開などへの挑戦に慎重になっていることから、市内の中小企業の挑戦意欲を後押し、市域・県域のGDP拡大を目指すに当たっては、関係団体と課題や施策の方向性等の認識を共有し連携体制を高めつつ、継続的に市内中小企業等の「成長マインド」への意識変化、自走による企業成長の促進を支援することが重要であり、事業を継続することが適当である。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策	商工業の振興		電話番号	087-839-2411
	取組方針	起業・創業支援の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	創業支援事業			

【事業全体概要】

事業概要	高松市創業支援等事業計画に基づき、高松商工会議所及び金融機関等と密接に連携・協力し、相談受入体制と創業後のフォローアップ体制等を強化することで、創業相談件数及び創業者の増加を図る。また、本市における特色ある事業の創出及び地域産業の振興に寄与するため、創業者向けの貸室である高松市創造支援センターを運営する。				
年度概要	・創業相談連携窓口及びたかまつ創業サポートセンターの運営 ・高松市創造支援センターの管理運営 ・同センター使用者の入替えに伴う使用審査委員会開催				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	産業競争力強化法

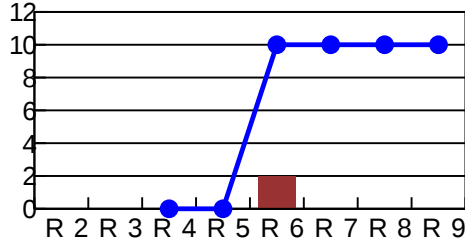
【事業の目的】

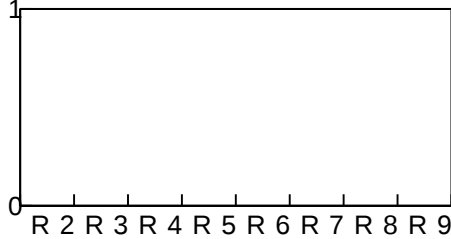
対象（何を）	創業予定者等
意図（どのような状態にしたいか）	本市連携窓口における創業支援等事業計画に基づく創業支援対象者数及び創業者数の増加を目指す。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
創業支援対象者数	人	0	0	85	50	50

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	創業支援対象者数のうち創業者数	人	目標値 実績値	0 0	0 0	10 2	10	10
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							
	たかまつ創業サポートセンター等による本市の支援を受けた創業者数は、目標を下回ったものの、創業支援等事業計画に参画する連携機関の支援を受けた創業者数は、昨年度より増加することができた。							
(目標達成度) 20.0%								
(得点) 7点								

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
			目標値 実績値					
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							
(目標達成度)								
(得点)								

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	0	0	10,633	10,014
(事業費)	[千円]	0	0	1,060	441
(職員人件費)	[千円]	0	0	9,573	9,573

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	・創業相談連携窓口及びたかまつ創業サポートセンターの運営 ・高松市創造支援センターの管理運営 ・同センター使用者の入替に伴う使用審査委員会開催(2回)	○高松市創造支援センター設置運営費 - 委員報酬 39千円 - 需用費 858千円 - 委託料 163千円	総額	1,060	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	947
			一般財源	113	
令和 7 年度	・創業相談連携窓口及びたかまつ創業サポートセンターの運営 ・高松市創造支援センターの管理運営 ・同センター使用者の入替えに伴う使用審査委員会開催	○高松市創造支援センター設置運営費 - 委員報酬 33千円 - 需用費 220千円 - 委託料 188千円	総額	441	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	441
			一般財源	0	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%～ 100%)	C	総合点 (率)	36 / 100 (36 %)	今後の方向性	改善
	B (60%～ 79%)					
	C (0%～ 59%)					

高松市創業支援等事業計画に基づく支援における創業相談件数及び創業者数は増加傾向にあり、引き続き関係機関と連携し、創業相談連携窓口及びたかまつ創業サポートセンターを運営することは妥当である。また、高松市創造支援センターの現使用者の使用許可期間中は継続して運用する必要がある。一方、同センターの新規使用者募集に対し、半年以上応募がなかったことから、公募周知方法等を検討する必要がある。

近年、創業機運が高まっていることから、引き続き関係機関と密接に連携しつつ、創業相談の連携窓口及びたかまつ創業サポートセンターを運営することが妥当である。一方、高松市創造支援センターについては、周辺の民間コワーキングスペースやインキュベータールームの増加等に伴う需要の減少に加え、現入居者の使用率も低いことから、今後の運営について、改善・検討の余地がある。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策		就業環境の充実		電話番号	087-839-2411
	取組方針		就業支援の推進		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		就業支援推進事業			

【事業全体概要】

事業概要	就労促進事業として、労働関係情報発信事業（たかまつ労政だよりの発行等）を実施する。 中小企業等表彰事業として、従業員の働き方改革に積極的に取り組み、また、産業の振興や本市施策への貢献度が高い中小企業等を表彰する。 そのほか、勤労者福祉に関する事業を行っている団体に対して補助している。				
年度概要	労働関係情報の発信のための労政だよりの発行 中小企業等表彰事業費 勤労者福祉対策事業補助金 労働者福祉協議会事業補助金				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

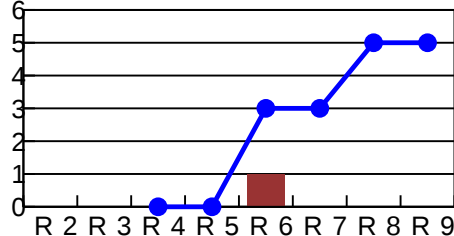
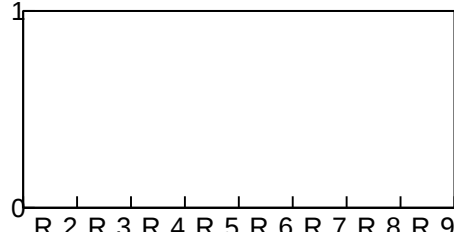
【事業の目的】

対象（何を）	市内中小企業等や、勤労者福祉に関する事業を行っている団体など。
意図（どのような状態にしたいか）	労働関係情報の発信、中小企業等の表彰、また勤労者福祉に関する事業を行っている団体への補助を実施することにより、企業における労働環境の改善やワークライフバランスの推進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
中小企業等表彰事業の全部門の表彰数	社	0	0	5	5	6

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	中小企業等表彰事業（地域経済貢献企業表彰）の推薦数		社	目標値	0	0	3	3	5	
				実績値	0	0	1			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	今年度の中小企業等表彰企業における産業振興部門（地域経済貢献企業表彰）として1社を表彰した。		(目標達成度) 33.3%							
(得点) 12点										
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

令和 6年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策		人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策		就業環境の充実		電話番号	087-839-2411
	取組方針		勤労者福祉の充実		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		中小企業勤労者支援事業			

【事業全体概要】

事業概要	勤労者の持ち家の促進を図るため、四国労働金庫との協調融資により、住宅資金を貸し付けている。融資限度額は600万円、優遇措置として、融資額の0.1%（最高6千円）を1回還付する（四国労働金庫が費用負担）。				
年度概要	勤労者の持ち家の促進を図るため、四国労働金庫との協調融資による住宅資金の貸付け 融資額の0.1%（最高6千円）の還付 貸付金：180,000千円				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	高松市勤労者住宅融資資金貸付規程

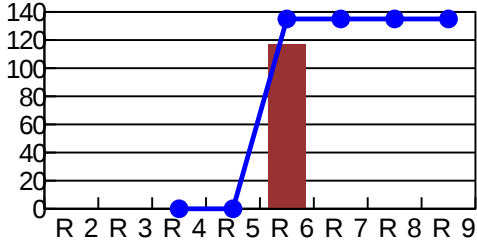
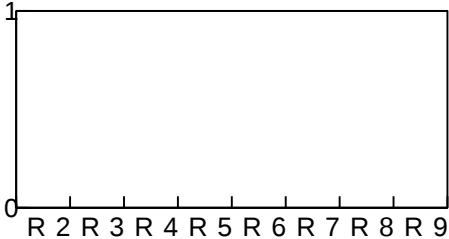
【事業の目的】

対象（何を）	市内に自ら居住するための住宅を新築、増改築又は購入する勤労者
意図（どのような状態にしたいか）	勤労者に住宅資金の貸付け及び利子還付を行い、勤労者の持家の促進を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
融資額	千円	0	0	698,730	720,000	720,000

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	住宅資金貸付による持家取得者数		人	目標値	0	0	135	135	135	
				実績値	0	0	117			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	近年、ライフスタイルの変化や経済的要因等により、持ち家率が低下していることから、目標を達成することができなかった。		(目標達成度)		86.7%					
(得点)			30点							
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	181,197	182,258	182,316	186,176
(事業費)	[千円]	180,000	180,000	180,000	180,000
(職員人件費)	[千円]	1,197	2,258	2,316	6,176

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	勤労者の持ち家の促進を図るため、四国労働金庫との協調融資による住宅資金の貸付け 融資額の 0 . 1 % (最高 6 千円) の還付 貸付金： 1 8 0 , 0 0 0 千円	預託先 四国労働金庫	総額	180,000	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	180,000
一般財源		0			
令和 7 年度	勤労者の持ち家の促進を図るため、四国労働金庫との協調融資による住宅資金の貸付け 融資額の 0 . 1 % (最高 6 千円) の還付 貸付金： 1 8 0 , 0 0 0 千円	預託先 四国労働金庫	総額	180,000	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	180,000
一般財源		0			

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	1	低下している
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	5	現状が最適である
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	82 / 100 (82 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

建築資材の高騰や物価高により、住宅の新築・増改築又は購入する勤労者が減少傾向にある。

今後利用が低調になり、融資残高が減少傾向となった場合には、貸付金額の見直しを行う余地はある。

令和 7年度（6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

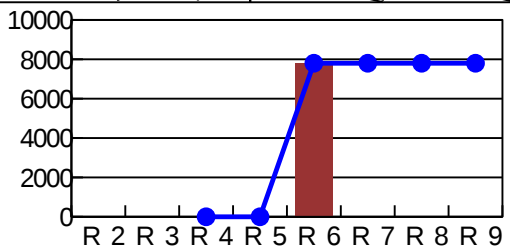
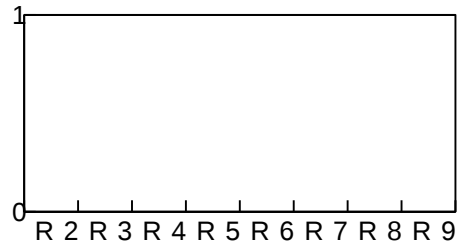
総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	人と活力であふれる産業の振興		課(室)名	産業振興課
	施策	就業環境の充実		電話番号	087-839-2411
	取組方針	勤労者福祉の充実		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	中小企業勤労者福祉共済事業			

【事業全体概要】					
事業概要	市内の中小企業で働く勤労者の福祉の増進を図り、併せて中小企業の振興に寄与することを目的とする。 事業 主に福利事業、給付事業など ・福利事業 旅行、文化・教養講座、各種講演チケット割引幹旋、スポーツ・レジャー施設、人間ドック、市内の映画館等を割引料金で利用 ・給付事業 結婚、出産、入学、傷病見舞、退職せん別等 10 種類の給付金を支給 ・貸付事業 平成 24 年度末で廃止				
	福利事業、給付事業、会報紙の発行、新規会員事業所の加入確保対策の実施等 給付事業 41,960 千円 福利事業 41,355 千円 事務費等 27,633 千円				
年度概要					
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	高松市中小企業勤労者福祉共済条例

【事業の目的】	
対象（何を）	市内の従業者 300 人以下の中小企業に勤める勤労者等
意図（どのような状態にしたいか）	中小企業勤労者の余暇の充実のほか、給付金事業による経済的な支援を通じた、働きやすい環境づくりや勤労意欲の醸成を図る。福利厚生を充実させることで、人材確保を側面から支援し、市内の中小企業の振興を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
加入事業所数	社	0	0	615	620	620

【事業の成果】								
成果指標	成果指標名 （どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	加入被共済者数	人	目標値	0	0	7,800	7,800	7,800
			実績値	0	0	7,784		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
	事業所への積極的な訪問勧誘、商工会議所の広報誌への掲載、来庁した金融機関担当者への案内等、多角的に周知活動を実施した結果、例年と同水準の事業所が加入。一方、事業所の統合や廃業を理由とした退会が加入事業所数を上回り、事業所数、被共済者ともに目標を下回った。		（目標達成度） 99.8% （得点） 35点					
成果指標	成果指標名 （どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
			（目標達成度） （得点）					

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)	
トータルコスト	[千円]	108,263	112,990	107,327	110,948	
	(事業費)	[千円]	100,779	110,732	107,327	110,948
	(職員人件費)	[千円]	7,484	2,258	0	0

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	福利事業、給付事業、会報紙の発行、新規会員事業所の 加入確保対策の実施等 給付事業 3 8 , 6 6 5 千円 福利事業 3 4 , 9 0 3 千円 事務費等 3 3 , 7 5 9 千円		総額	107,327	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	107,327
			一般財源	0	
令和 7 年度	福利事業、給付事業、会報紙の発行、新規会員事業所の 加入確保対策の実施等 給付事業 4 1 , 9 6 0 千円 福利事業 4 1 , 3 5 5 千円 事務費等 2 7 , 6 3 3 千円		総額	110,948	
			特定財源	国	0
				県	0
				市債	0
				他	0
			一般財源	110,948	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	3	一部結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	1	検討の余地がある
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	3	概ね効率的にできている

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	90 / 100 (90 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

事業所数 615 か所（前年度比▲30）被共済者数 7,784 人（前年度比▲400）
事業所等への積極的な訪問勧誘、商工会議所の広報誌への掲載、来庁した金融機関担当者への案内等、多角的に周知活動を実施した結果、例年と同水準の事業所が加入している。一方、事業所の統合や高齢化による廃業退会も多く、事業所数、被共済者数はともに減少しているため、今後も、被共済者の増加（掛金収入の確保）を図る必要がある。

地方自治法施行令の規定により事業全てを民間委託することはできないことから、今後も、市と受託業者との連携の下、勤労者福祉の充実、中小企業における就業環境の向上による人材確保支援のため、加入事業所、被共済者の増加にも取り組みながら、条例に基づき、事業を継続する必要がある。なお、事務局は引き続き旧高松テルサ内に設置しているほか、福利事業の受託業者は公募型プロポーザル方式にて選定している。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	魅力ある資源をいかし、都市の活力を創造するまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域活力の創造		課(室)名	産業振興課
	施策	高松ブランドの向上		電話番号	087-839-2411
	取組方針	特産品の育成・振興		事業期間	令和 6年度～令和 13年度
	事務事業	特産品・伝統的ものづくりブランド化推進事業			

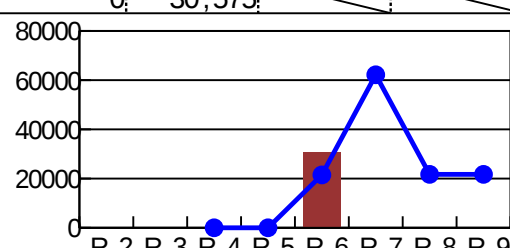
【事業全体概要】					
事業概要	盆栽・漆器・石製品を始めとする、本市伝統的ものづくり産業を振興するため「高松市伝統的ものづくり振興条例」（平成26年度施行）の基本理念に基づき、伝統的ものづくり産業の普及啓発・販路拡大や、次世代への担い手の確保・養成を図り、特産品の育成・振興とブランド化の推進及び地場産業の活性化を推進する。				
年度概要	審議会、地域一体型オープンファクトリー事業、伝統的工芸品産業振興協会特別会員会費、「空の駅かがわ」運営負担金、高松市特産品・観光振興実行委員会負担金、伝統的ものづくり後継者雇用・育成奨励金、特産品・伝統的ものづくり展示会等出展補助金、産業発展事業補助金、首都圏等の展示会販売出展				
重点取組事業	重点取組	市長マニフェスト		関連根拠法令	高松市伝統的ものづくり振興条例

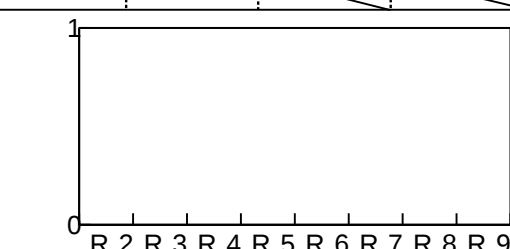
【事業の目的】	
対象（何を）	特産品・伝統的ものづくりに関する地場産業
意図（どのような状態にしたいか）	地場産業の活性化を図る

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
展示会等開催件数	件	0	0	13	10	11

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
	展示会等来場者数	人	目標値	0	0	21,485	62,179	21,709
			実績値	0	0	30,575		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							
	新型コロナウイルス感染症が第5類に分類され、庵治ストーンフェアの来所者数が増加するとともに、特産品及び伝統的ものづくりのスポット的な展示依頼が増加したため、目標値を上回った。							
			(目標達成度) 142.3%					
			(得点) 35点					

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							
			(目標達成度)					
			(得点)					

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	14,592	15,481	23,441	38,369
(事業費)	[千円]	6,285	7,126	8,773	23,701
(職員人件費)	[千円]	8,307	8,355	14,668	14,668

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6年度	審議会、「ジャパン漆サミット」出席、地域一体型オープンファクトリー事業、伝統的工芸品産業振興協会特別会員会費、「空の駅かがわ」運営負担金、高松市特産品・観光振興実行委員会負担金、伝統的ものづくり後継者雇用・育成奨励金、特産品・伝統的ものづくり展示会等出展補助金、産業発展事業補助金	33千円	総額	8,773	
		53千円	特定財源	国	0
		1,192千円		県	3,430
		50千円		市債	0
		200千円		他	0
		1,541千円		一般財源	5,343
		400千円			
58千円					
5,246千円					
令和 7年度	審議会、地域一体型オープンファクトリー事業、伝統的工芸品産業振興協会特別会員会費、「空の駅かがわ」運営負担金、高松市特産品・観光振興実行委員会負担金、伝統的ものづくり後継者雇用・育成奨励金、特産品・伝統的ものづくり展示会等出展補助金、産業発展事業補助金、首都圏等の展示会販売出展	66千円	総額	23,701	
		2,000千円	特定財源	国	1,905
		50千円		県	4,000
		260千円		市債	0
		6,822千円		他	0
		3,600千円		一般財源	17,796
		1,000千円			
		6,000千円			
		3,903千円			

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	5	現状が最適である
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	98 / 100 (98 %)	今後の方向性	拡充
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

産業発展事業補助金では、販路拡大事業に加え、後継者育成事業に補助を行っている。また、地域一体型オープンファクトリー事業では、本市の伝統的ものづくりの職人に興味がある方を対象に、後継者を目指すきっかけを作る事業になった。販路拡大及び後継者育成は、積極的かつ継続的に取組を行う必要がある。

地域経済の活性化のため、本市の重要な特産品及び伝統的ものづくり産業の後継者確保と技術・技法の伝承を図る取組が必要であり、本事業を充実させることは妥当である。

令和 年度（ 6年度決算分）高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標		都市機能と自然が調和し、快適さと利便性を兼ね備えたまち	評価 担当	局名	創造都市推進局
	政策		機能性の高い都市空間の形成		課(室)名	産業振興課
	施策		中心市街地の活性化		電話番号	087-839-2411
	取組方針		中央商店街の活性化		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		商店街等にぎわい促進支援事業			

【事業全体概要】

事業概要	中央商店街のにぎわい向上や商業機能の強化を図るため、空き店舗の改装費を支援する空き店舗活用補助等や商店街共同施設の新設・改修事業等に対する経費を助成する。また、地域のニーズや外部環境の変化に対応するため、人材育成、ノウハウの蓄積及び独自性の創出に取り組みながら、商店街ビジョンの策定及びその実現のために事業を実施する伴走型支援に要する経費を補助し、未来を志向する高松中央商店街を後押しする。				
年度概要	空き店舗活用支援事業（空き店舗改装費補助） 商店街共同施設等整備事業（商店街共同施設改修事業等助成） 商店街伴走型支援事業（伴走型支援補助及びにぎわいづくり推進員）				
重点取組事業	重点取組	市長マニフェスト	2-	関連根拠法令	中心市街地の活性化に関する法律等

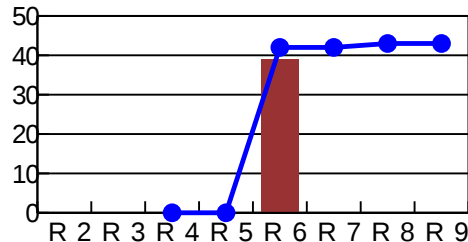
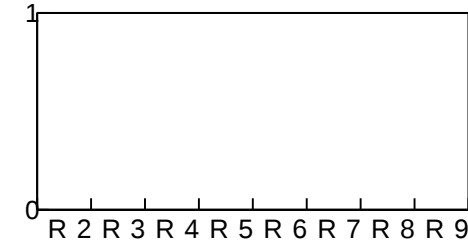
【事業の目的】

対象（何を）	中央商店街の新規出店数
意図（どのような状態にしたいか）	中央商店街の新規出店数の増加

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
新規出店補助金交付件数	件	0	0	5	10	10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
	中央商店街の新規出店数		店舗	目標値	0	0	42	42	43	
				実績値	0	0	39			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
	令和5年度と比較して、新規出店数が減少し、目標を下回った。		(目標達成度)	92.9%						
(得点)			33点							
成果指標	成果指標名 (どのような成果が得られたか)		単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8	
				目標値						
				実績値						
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）									
			(目標達成度)							
(得点)										

	単位	R 4(決算)	R 5(決算)	R 6(決算)	R 7(予算)
トータルコスト	[千円]	91,533	79,900	84,813	66,499
(事業費)	[千円]	82,178	70,491	75,163	56,849
(職員人件費)	[千円]	9,355	9,409	9,650	9,650

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	空き店舗活用支援事業（空き店舗改装費補助） 地域産業活性化促進事業（にぎわいづくり推進員） 商店街活性化促進事業（商店街共同施設改修事業等助成） 商店街共同施設事業（商店街共同施設改修事業等助成） 商店街伴走型支援事業	5，000千円 4，656千円 15，102千円 50，000千円 405千円	総額	75,163	
			特定財源	国	0
				県	7,550
				市債	0
				他	0
			一般財源	67,613	
令和 7 年度	空き店舗活用支援事業（空き店舗改装費補助） 商店街共同施設等整備事業（商店街共同施設改修事業等助成） 商店街伴走型支援事業（伴走型支援補助及びにぎわいづくり推進員）	7，000千円 42，818千円 7，031千円	総額	56,849	
			特定財源	国	0
				県	12,815
				市債	0
				他	0
			一般財源	44,034	

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	5	高まっている
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	3	貢献度が中程度、義務的事業
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%~ 100%)	A	総合点 (率)	92 / 100 (92 %)	今後の方向性	継続
	B (60%~ 79%)					
	C (0%~ 59%)					

空き店舗活用支援事業については、制度の更なる周知に努め、活用を促すとともに、商業機能の強化につながる取組である施設整備等の補助については、引き続き、商店街側の要望を精査し、適切に予算要求を行う。伴走型支援については、策定したビジョンに基づき事業実施を行ってもらうため、引き続き支援をする。

市の活力を増進するためには、中央商店街の活性化は必要であり、出店しやすい環境を整えるとともに、より一層商店街の魅力向上を図るため、事業を改善しながら継続することが必要である。